



[日本財団 \(nippon-foundation.or.jp\)](http://nippon-foundation.or.jp)

日本財団「新型コロナウイルス感染症対策整備支援事業」について

公益財団法人日本財団様では、新型コロナウイルス感染症の患者を積極的に受け入れる全国の感染症指定病院に対し、感染対策を支援する「新型コロナウイルス感染症対策整備支援事業」を実施されています。

伊万里有田共立病院におきましても、感染対策のさらなる充実を図るため本事業に応募したところ、採択を受けることができました。本事業を活用し、このたび下記の資機材を導入することができましたのでお知らせします。

1. トランスポートストレッチャー

新型コロナウイルス感染が疑われる患者様の初期対応を行う部署に、専用のトランスポートストレッチャーを導入しました。

他部署との備品共有が解消され、備品を媒介とする感染拡大を抑止することができます。



2. 生体情報モニター

新型コロナウイルス感染が疑われる患者様の初期対応を行う部署に、専用の生体情報モニターを導入しました。

他部署との備品共有が解消され、備品を媒介とする感染拡大を抑止することができます。



3. ワクチン接種会場資機材一式

ワクチン接種会場やPCR検査会場での案内や導線を表示する資材を整備しました。

皆さまのご協力もあり、大きな混乱等なくワクチン接種や検査を実施することができています。



※この支援事業には、災害復興支援特別基金にお寄せいただいた、ポートレース振興会をはじめとする皆さまからの支援金が活用されています。